

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ;

創立： 1985 年 3 月 27 日; RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665);

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F;

電話： 059-383-7077; FAX: 059-383-0501;

E-Mail: info@rotary-suzuka-west.org; https://www.rotary-suzuka-west.org/

例会場： 鈴鹿商工会議所 別館 1F 会議室; 例会日： 火曜日; 例会食事： 12: 10; 例会： 12: 30-13: 30;

UNITE

FOR

GOOD

よいことのために手を取りあおう

2026 年 6 月 2 日(火)第 1831 回例会

例会場： 鈴鹿商工会議所 別館 1F 会議室

開始： 12: 30 終了： 13: 30

例会進行： 服部高宣 副 S A A

点鐘： 会長 森 喜代造

ソング： 君が代 奉仕の理想

ソングリーダー： 服部高宣 副 S A A

ゲスト： ロータリー米山記念奨学生

ティルワ・ピカス様



会長挨拶

森 喜代造 会長

今日 6 月 2 日、今から 444 年前の 1582 年に、京都の本能寺で明智光秀の率いる軍政一万人と、織田信長は 100 人で対戦しました。当然軍の数が多くの方が優勢になろうかと思えます。そこで織田信長自らが弓矢で戦いをしましたが、数の力で織田信長軍は滅びました。そして天下統一を目の前にして自害をしております。これが本能寺の変であります。

今、我が国においては毎日平和であります。何の争いごともない至って平和な世の中です。ところが今は車社会でありまして、全国各地で交通事故が発生しております。

先般、5 月 28 日に鈴鹿市交通安全都市推進協議会の総会に西ロータリークラブの会長として参加しましたので報告させていただきます。

市長の挨拶から始まり、鈴鹿警察署長の鈴鹿市における交通事故の概要で、令和 7 年度における交通死亡者は 9 人であるため三重県内に交通死亡事故多発警報が発令されました。特に高齢者における交通死亡事故の特徴としましては、75 歳以上の高齢ドライバーによる事故が多発しており、歩行中死者の約 8 割が高齢者で、運転中の前方不注意やシートベルトの非着用など、基本的な交通ルールが守られていません。また、

飲酒運転やながらスマホに伴う死亡事故も発生しております。ちょっとした交通安全に注意をして頂くことで事故は防げます。ちなみに令和7年度、鈴鹿市内において交通事故件数が一番多い地区は玉垣地区で39件、死者数は3名であります。鈴鹿市全体では249件の事故件数、死者数は9人と報告されております。常日頃、交通事故には気を付けて頂きたいと思っております。以上で総会における報告を終わります。



幹事報告 小林英将 副幹事

1. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ
亀山RC：2026年6月1日(月)・8日(月)・22日(月) 会場都合のためロータリー事務所
6月15日(月)⇒13日(土) 亀山高校 I A C & 亀山RC 合同 亀山公園清掃奉仕のため亀山公園
6月29日(月) 特別休会
鈴鹿RC：2026年6月17日(水) 18:00 最終例会のため椿会館
6月24日(水) 特別休会
2. 2026-27年度クラブラーニングセミナー開催について
日時：2026年7月5日(日) 11:30~15:

30(受付11:00~)

場所：ホテルグランヴェール岐山

出席要請：クラブラーニングファシリテーター

登録料：¥7,000(1人)

3. 白子中学校「出前講座」講師依頼について
日時：2026年7月6日(月) 5限 13:30~14:20 6限 14:30~15:20
場所：鈴鹿市立白子中学校
依頼講師人数：2名(当クラブ割当)
4. 地区ガバナー事務所より、ジェニファー管理委員長来日財団フォーラムならびに歓迎会(東京/神戸)のご案内をいただいております。
5. 地区ガバナー事務所より6月1日、当地区からの令和7年青森県東方沖地震支援金1,289,387円を、第2830地区地区事務所内 令和7年青森県東方沖地震災害支援本部に送金の報告をいただきました。
6. 6月ロータリーレートは1ドル 159円です。
7. 本日例会終了後、臨時 理事・役員会を開催します。今年度の理事・役員はご参集ください。
8. 次週6月9日(火)例会終了後、現・次期合同理事、役員会を開催いたします。



委員会報告



* 会員誕生お祝い

藤野恵子 親睦・家族委員長

森 喜代造 会員 川田真吾 会員 加藤 稔
会員 森 豊 会員

* ロータリーの友 6月号紹介

江藤隆仁 クラブ広報副委員長

出席報告 江藤隆仁 出席委員長

正会員 23 名中 12 名出席 出席率 66.66%

ニコニコボックス報告

藤野恵子 親睦・家族委員長

敬称略・順不同

※多額

※森 喜代造：本日の卓話よろしくお願ひします。

柴田友美：本日、当校学生の手術立合いの為、早退。岩崎さん、森会長よろしく御願ひします。理事会への説明は伊藤義一会員にお世話になります。

小林英将：台風準備のため早く失礼します。

野間芳実：森会長、退院オメデトウゴザイマス。

奨学金に少々。

岩崎 透：卓話を担当します。よろしくお願ひし

ます。

本日のプログラム

「会員卓話」

岩崎 透 会員



ロータリーの発展のために

発展の根底と
今後の社会の変化を「AIを使って」
考え、行動指針の一助としたい



鈴鹿西ロータリークラブ情報委員会

(1905～) ① 創設期

1905年 シカゴで最初のクラブ誕生 (ポール・ハリス)
親睦と職業倫理を重視した小さな集まりから始まる

会員相互の利益の増大、親睦を図る **【時代意識】**

1908年、
チェスレー・ペリー：組織の建設者 **【建設と人材】**
A.Fシールドン：奉仕理想の提唱者

職業奉仕：ロータリー専用語、独特の概念
社会奉仕の概念、決議23-24意義

【(1910～1930年代) ② 国際化・世界へ拡大】

・ 北米 → 欧州 → アジア → 南米 → アフリカへ急速に拡大

・ 1920年 東京ロータリークラブ設立 (日本初) 「855番」

・ 1928年 ロータリー財団が正式発足

・ 日本：東京RC：米山奨学会と命名：日本独自：日本らしい理念発露

(1940～1990年代) ③ 国際組織の基盤確立

- ・第二次大戦後、平和と国際理解を強調
- ・1954年 世界本部（エバンストン）が完成
国際組織として体制が整う
- ・1970～ポリオ根絶活動で世界的存在に
- ・1988年 野生型ポリオ常在国は125ヶ国から2ヶ国へ

過去100年の 幸せの基準は

どれだけ豊かになれるか

どれだけ便利に出来るか

その結果として

孤独 分断 環境問題 過度なストレス

が生まれました。

**(2000年～現在) ⑤ 現代
多様な奉仕とグローバル活動**

- ・世界会員数 約140万人
- ・重点分野：平和・教育・水衛生・ 疾病予防
- ・グローバル補助金による国際プロジェクトが活発化

- RIと「理解出来ても、じっくりこない」
- ・西洋思想の根底：寄付、奉仕活動、楽しむ
- ・東洋思想の根底：自ら学び人を育てる

第一部：終

今後の50年は

関係性と調和を重視する時代

AI、環境、人口構造の変化により、価値観は大きく変わります

これからの幸せの軸は、次の3つに集約されます

- ・人と人のつながり「共感・行動」
- ・自然や地域との調和 ・自分の内面の充実

つまり「外側の豊かさ」から「内側と関係性の豊かさ」へ

今後の社会の変化

人間社会の幸せを求めて、過去100年から、今後50年を考える時、
私たちは、これからどのように 歩んでゆくと良いのでしょうか？

この命題をAIに問いかけました

答え：人間中心の発想から、関係性中心の発想へ

「共に考えましょう」

提案：5つの視点

① 人とのつながりを育てる

- ・孤独が最大の社会問題になる時代 だからこそ 地域活動
- ・世代を超えた交流 家族との対話 仲間との協働 大切
- ・こうした「人間関係の資産」が、これからの幸福の中心になります
未来につながるための課題です。

**過去100年
成長と効率を追い求めた時代**

- | | |
|-----------|-------------|
| ・ 科学技術の発展 | ・ 経済成長と大量生産 |
| ・ 個人主義と競争 | ・ 国家中心の価値観 |

② 「競争」より「協力」を選んでゆく

AIが多くの仕事を代替する時代

人間の価値は「協力」「共感」「創造」に移ります

- ・争わない
- ・奪わない
- ・比べない

こうした姿勢が、社会全体の幸福度を高めます

③ 自然と共に生きる感覚を取り戻そう

気候変動は避けられないテーマ。これからは「自然を管理する」ではなく「**自然と共に暮らす**」発想が必要です。

- 無理のない消費 •地域の食や文化を大切にする
- 小さな環境配慮を積み重ねる

こうした日々の選択が、未来の世代の幸せにつながります。

④ “自分の物語”を大切にしてく

過去100年は「正解の人生」が求められました。これからは自分の物語をどう紡ぐか、が大切になります。

- 自分のペースで生きる •好きなことを深める
- 人の役に立つ形を自分で選ぶ

多彩な趣味や、奉仕を通じて人生を豊かにする姿は、未来の生き方

⑤ AIと上手に付き合っていく

AIは「脅威」ではなく人間を支える「拡張」です。

- AIに任せる部分
- 人間が担うべき部分

このバランスを理解することが、これからの幸福を広げてゆきます。

纏め：未来の幸せは“関係性の方向、質”で決まる

過去100年：「どれだけ**所有**するか」

これから50年：「どれだけ**繋がる**か」

多様な**転換意識**を、ロータリー活動の中で、地域と共に、育てて行く事が、未来への大切な一歩となります。

終

ご清聴有難うございました。皆様の討論を期待します。

鈴鹿西RC 情報委員会

2026/6/2

森 喜代造会長



会報発行担当：川戸広樹